

研究テーマ：日本縄文時代考古学についての研究

(期間：H23年7月12日～8月12日)

研究活動報告要約

- 7月12日 到着。
- 7月13日～14日 遠藤学部長を表敬訪問
滞在事務手続きなど
和歌山大学の教育・研究施設及び図書館などを視察
- 7月15日 奈良県にある藤ノ木古墳、法隆寺、唐招提寺、东大寺などを視察
- 7月19日～20日 京都大学総合博物館を視察。
大阪で、積山洋（大阪歴史博物館）、大庭重信（大阪文化財研究所）、
徐光輝（龍谷大学）ら研究者と面会・研究の打ち合わせ
- 7月26日～28日 北海道へ。加藤真二（奈良国立文化財研究所）、橋本健一（遠軽町教育委員会）ら研究者と研究の打ち合わせ。遠軽町白滝赤石山黒曜石産地と常呂遺跡の館及び東京大学常呂資料陳列館を視察
- 7月29日 静岡県三島市へ。初音ヶ原旧石器遺跡を視察
- 7月30日～31日 石川県金沢市へ。金沢大学考古学研究室を訪問、中村慎一教授（金沢大学）ら研究者と研究の打ち合わせ。金沢学院大学文化財専門科及び石川県埋蔵文化財センターを訪問、小嶋芳孝教授らと研究の打ち合わせ。末町古窯跡群を視察。能登半島の能登町真脇縄文遺跡及び真脇縄文資料館を訪問・視察。
- 8月1日 岐阜県と富山県間の世界文化遺産の白川郷・五箇山合掌造り集落を視察。
- 8月2日 大阪大学考古学研究室を訪問、福永伸哉教授・高橋照彦副教授ら研究者と研究の打ち合わせ。
- 8月4日 高野山を視察。
- 8月7日 広島原爆遺跡を視察。
- 8月8日～9日 九州へ。鹿児島市の桜島火山噴出凝灰岩を調査・視察。吉野の里弥生文化遺跡を視察。太宰府市にある九州国立博物館を訪問・見学。
- 8月10日 大阪文化財研究所で「中国北方最新重要考古発掘成果」というテーマの講演会を実施。
- 8月11日 和歌山大学で、「中国考古学の現状及び課題（商周時代まで）」のテーマの講演会を実施。
- 8月12日 北京へ帰国。